



スローガン

## JCの一人一人が社会の希望

(日本JCスローガン)

- 会員数 45名
- 年会費 7,200円

第3代理事長  
**深澤豊吉**

- 副理事長  
襟川 健二  
柿沼 利明
- 会計理事  
横田 彰義  
菊地 嘉三
- 総務委員長  
大川 仁
- 広報委員長  
真下 勉
- 奉仕委員長  
長 雄二
- 経済活動委員長  
帆足 雄二郎
- 修練委員長  
山口 一巳
- 親睦委員長  
本間 和雄
- 部長  
原 幸三  
石関 一光

副理事長が理事長になる一般の組織に習わず全役員が、1年で交代する方式を初年度末に内規として決めたおかげで年々多くの会員が役員を経験できることとなって、3年度には、誰が役を担ってもできるような一騎当千とも言える組織に仕上がっていた。

この年度として新規目玉事業は①青少年センター設立キャンペーン開始と、当初は個人的な動きではあったが、②第二国際空港誘致運動・両毛市創設運動だった。①については現在の市民会館、総合運動場を中心とするあの辺一帯にわたって、文化センター、青少年のセンターとして初施設の構想を示し、その後ほぼ構想通りの展開はしているが、完成とは未だに言い難いようである。②については、小林貢氏の発起した、第二国際空港誘致と深澤の提案した両毛各市と町村を含む両毛市構想をドッキングさせて、両毛新聞社社長岡部功氏と3人で始めたキャンペーンだったが、前橋JCや桐生JCの御協力も空しく2年後には閉息することになった。当時造語した「両毛経済圏」はその後公式語となり現在にいたっている。



### 足利JCの主な出来事

- ◆特殊学級慰問
- ◆家族旅行会・紙くす箱設置
- ◆経営研究会賞金アンケート
- ◆経営ゼミ
- ◆高校生論文募集
- ◆青少年センターキャンペーン
- ◆最近の金融問題研究会
- ◆中小企業問題懇談会
- ◆歳末助け合いパーティー



### 足利市の主な出来事

- ◆矢場川を分村合併
- ◆足利トリコット工業団地の造成工事が完了
- ◆山辺、北郷、毛野公民館が落成



昭和35年当時の織物会館

### この年の代表的なニュース

- ◆安保条約反対闘争
- ◆浅沼社会党委員長刺殺事件
- ◆チリ地震津波で被害
- ◆尾関雅樹ちゃん誘拐事件
- ◆浩宮様誕生

#### ☆流行語

「家つき、カーつき、パパア抜き」、  
「ナンセンス」、「所得倍増」

#### ☆流行歌

- ・誰よりも君を愛す  
(松尾和子・和田弘とマヒナスターズ)
- ・潮来花嫁さん(花村菊江)
- ・月の法善寺横丁(藤島恒夫)
- ・アカシアの雨が止む時(西田佐知子)
- ・潮来笠(橋幸夫)